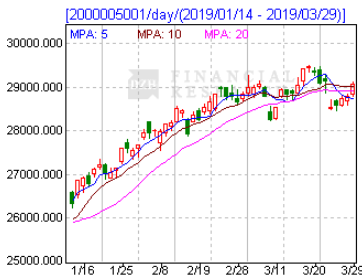


# 中国株ウィークリーレポート

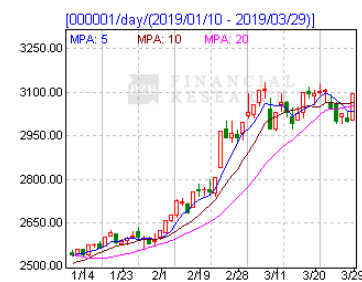
2019/4/1

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	25,928.68	211.22	0.82	1.67	11.15	23,327.46
NASDAQ	7,729.32	60.15	0.78	1.13	16.49	6,635.28
日経225	21,205.81	172.05	0.82	-1.95	5.95	20,014.77
上海総合	3,090.76	95.81	3.20	-0.43	23.93	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,872.34	143.95	3.86	1.01	28.62	3,010.65
ハンセン	29,051.36	276.15	0.96	-0.21	12.40	25,845.70
中国企業	11,379.62	84.81	0.75	-1.20	12.39	10,124.75

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は0.2%安と3週ぶりに反落、上海総合指数は0.4%安

香港市場ではハンセン指数が週間で0.2%安と小幅ながら3週ぶりに反落した。景気後退のサインとされる米長短金利の逆転で週明け25日は大幅反落。29000ポイントを割り込んだが、その後は週末まで4日続伸と持ち直す展開となった。米高官が中国に対する制裁関税を部分解除する可能性に言及したことで米中交渉の進展期待が高まった。本土市場では上海総合指数が週間で0.4%安と3週ぶりに反落。週前半は軟調な展開となったが、その後は3000ポイントを挟んでの値動き。週末には一段高の展開となった。

### 今週の展望:香港市場は高値圏でしっかりの展開か、過度の景気減速懸念が後退

香港市場はしっかりの展開か。英国のEU離脱を巡る混乱など不安要因はあるが、中国の製造業PMIが予想外の改善を示したことで過度の景気減速懸念が後退。米中通商協議はワシントンに舞台を移して協議が続けられるが、合意に近づいているとの期待が高まれば相場は追い風となりそうだ。一方で週末に米雇用統計の発表を控えていることから慎重姿勢が強まることも予想される。本土市場も製造業PMIの改善や通商協議進展への期待からしっかりの展開が見込まれる。なお5日は清明節のため香港・本土とも休場となる。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	中国蒙牛乳業(02319)	29.20	9.57
2	華潤置地(01109)	35.20	8.47
3	新世界發展(00017)	13.02	6.03
4	恒基兆業地産(00012)	49.90	4.72
5	Link REIT(00823)	91.80	4.26
6	CNOOC(00883)	14.70	4.26
7	中国海外発展(00688)	29.80	4.20
8	創科実業(00669)	52.75	4.04
9	信和置業(00083)	15.18	3.27
10	新鴻基地産(00016)	134.70	3.06

### ▼騰落率下位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	中国神華能源(01088)	17.90	-8.95
2	シバック(00386)	6.19	-4.92
3	ハトロチャイ(00857)	5.09	-3.60
4	中国工商銀行(01398)	5.75	-3.52
5	中国建設銀行(00939)	6.73	-3.03
6	石業集団(01093)	14.60	-2.93
7	中国銀行(03988)	3.56	-2.73
8	チャイナ・コム(00762)	9.95	-2.64
9	チャイナ・モバイル(00941)	80.00	-2.32
10	申洲国際集団(02313)	105.20	-2.14

## ▼今週の主なイベント

- 4月3日(水) 【米国】米中閣僚級通商協議(ワシントン)
- 4月5日(金) 【米国】雇用統計(3月) 【香港】清明節で休場 【中国】清明節で休場

### ▼今週の期待材料

- ◆中国の3月の製造業PMIが予想を大きく上回る50.5に改善、4カ月ぶり50回復で景気減速懸念が後退する公算
- ◆A株企業の18年本決算が堅調、1日にまでに発表した1139社の純利益は合計で9%増加
- ◆3日からワシントンで米中閣僚級通商協議、最終合意に向けて協議の進展期待が高まる可能性も

### ▼今週の懸念材料

- ◆5日に3月の米雇用統計発表、2月に続き市場予想下回る弱い結果なら世界的な景気減速懸念が強まる公算
- ◆5日は清明節のため香港・本土市場ともに休場、連休を前にリスク回避の売りが広がる可能性も
- ◆英議会在EUとまとめた離脱協定案を再び否決、EUからの合意なき離脱の可能性高まる

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国中鉄(00390): 大型受注14件の獲得を発表、18年売上高の3.2%に相当
- ☆ 中国電力清潔エネルギー発展(00735): 大株主が株式非公開化を提案、42%のプレミアム
- ☆ 中興通説(00763): 1-3月期決算は巨額罰金の影響剥落で黒字転換の見通し
- ☆ 中国建設銀行(00939): 18年12月本決算は5%増益、市場予想上回る
- ☆ SMIC(00981): イメージセンサー子会社の売却を発表、売却益は1.74億米ドル
- ☆ 中国生物製薬(01177): 18年12月本決算は純利益4.2倍、市場予想を大幅に上回る
- ☆ BYD(01211): 1-3月期決算は純利益8.8倍の見通し、新エネ車が業績をけん引
- ★ 中国東方航空(00670): 18年12月本決算は57%の大幅減益、市場予想下回る
- ★ 中国アルミ(02600): 18年12月本決算は47%減益、原材料価格の上昇響く
- ★ 華泰証券(06886): 18年12月本決算は46%減益、市場予想下回る

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。